

すんもはん、画像がないぶー



## ウェルネスかごしま 健康増進魅力発掘プロジェクト ウェルネス素材部門

素材名	奄美大島 ちょっとアドベンチャー
名前 (ニックネーム)	カニー 様
所在地 (県名)	鹿児島県

### ポイント

奄美大島のカヤック、SUPを利用する旅の提案です。

奄美大島の加計呂麻島へ足を伸ばす旅行客は加計呂麻まで、どうやって行っているのでしょうか・・・「町営フェリー」「海上タクシー」でしょう。そこで、第三の方法としてSUP(STANDUP PADDLE BOARD)とシーカヤックを提案いたします。

- ①奄美空港から古仁屋港へはSUP、シーカヤックのガイドさんに連れて行ってもらう、若しくは自らのレンタカーで向かいます。
- ②古仁屋港から加計呂麻島まで、ガイドと共にSUPまたはカヤックを自分で漕いで大島海峡を渡ります。(濡らせたくない荷物はフェリーで宿泊先へ運んで貰う調整が必要です。フェリー社と宿のオーナーの連携をお願いしたところですが)。大島海峡で開催されるシーカヤックマラソンの足切りタイムから3時間あればSUP、カヤックで海峡を渡れると思われれます。
- ③加計呂麻島へ上陸、美味しい魚とお酒で一泊の後、帰り道も自分が漕ぐSUP、カヤックで古仁屋港へ戻って、海上の旅を終えます。

海辺のペンションや民宿が奄美大島、加計呂麻島には多数ありますが、綺麗なサンゴの見える海を通過して海上から泊まる宿にアクセスしたら何とワンダフルだろう・・・と想像し、ここに提案させていただきます。

上記は大島海峡を利用する例ですが、少し離れた砂浜、漁港のスロープを発着で奄美大島内の宿にアクセス等、企画は膨らむと思います。